

人気の写ルンですの使い方

FUJIFILM

「写ルンです」

→アナログ回帰してみませんか...



なぜ?  
それは

- 写しても、どう撮れたのかすぐにわからないから、できあがってくるまでにワクワク感を持つこと。
- 写真ができあがるまでの過程を知ることができます。
- スマホやデジタルカメラのメディアからのプリントとの違いを感じることができ、きっと新しい発見となること間違いナシ!です。

今の時代、全てがシャープじゃモシロリくない?  
aboutな物や、やわらかな画像があってもいいと思うのですが。

しかし1に「写ルンです」が全部「よく写ったんです」

のプリントとしてお客様にお渡ししたい。  
そのためには写す前から撮りおわるまでの**5ヶ条**を守ってください。

- 1 裏面のダイヤルを止まるまで右方向に回すと撮影可能です。
- 2 裏面にある窓から被写体を見て、写したい構図を決めたらのぞいたままシャッターを切る。
- 3 1回シャッターを切ると同時にダイヤルを右方向に止まるまで回す。  
暗い所でのフラッシュ撮影は1m~3mです(肉眼で見えていてもどこまでも明るくは撮れません。)  
★ フラッシュランプを⊖のままにしておくと電池がなくなってフラッシュ撮影ができなくなってしまいますヨ!
- 4 シャッターボタンの残り枚数が0%になり空回りすると撮影終了。
- 5 写るんですごと、カメラ店へ(マツイ)持って行って現像。

この**5ヶ条**を守っていただけの方は必ず**よく写ったんです!!**のプリントが  
お手元に。

カメラのマツイ <https://www.cameranomatsui.com/>